**地域のへ引継ぎ用　参考資料**

・実施計画書の事例

【以下の参考資料（事例）は札幌青年会議所ＨＰ　に掲載します。】

　平成２２年度○○○○地域ホームステイ　実施計画（例）

○○○○地域ホームステイ実行委員会

　１　目　的

(１)たくましく豊かな心を育てる

　・自分のことは自分でする自立心を育てる

　・集団生活のルールに従う社会性を育てる

　・仮親宅での生活により思いやる心・連帯感を育てる

　・家庭や社会の人達への感謝の心を育てる

(２)家庭教育を見直す機会とする

　・子離れ体験の中で、わが子を見つめ直し、しつけや子どもへの関わり方を話し合う機会とする

(３)地域の子どもを地域ではぐくむ機運を高める

　　　・地域住民がそれぞれの立場で参加することで、子ども達への理解を深め、地域での協力体制を整備する

２　主　催

○○○○地域ホームステイ実行委員会

３　期　日　　平成２２年○月○日（木）～○月○日（土）　　２泊３日

４　宿泊場所　○○さま宅　　　　　　　　　　　　　　電話：

　　　　　　　　住所：　　　　　　　　　　　　　　　　緊急時の連絡先：０９０-

５　参加者　　小学４年生～６年生　　○○名　　 男子　　名　　女子　　名

４年生･･･○名　５年生･･･○名　６年生･･･○名

６　協力者　　○○小学校ＰＴＡ役員、青少年健全育成委員会、社会福祉協議会

７　費　用　　一人あたり　　　○○○○円（食費、保険料など）

８　約束ごと

・生活計画表を立てる

・勉強・遊び・掃除・食事の配膳・片付けなど、協力してやる

・学年の違う子や地域の大人達との親睦を深める

・テレビ・マンガ・お菓子・携帯電話のない生活をする

・ホームステイ終了後、心に残ったことを感想文に書く

９　参加者の持ち物

　　３日分（２泊３日の場合）の着替え（下着・体操服・パジャマなど）

お椀、はし、米１合、学校の持ち物、常備薬など　別紙「持ち物点検表」参照

１０　実行委員会で準備するもの

児童・保護者名簿、役員・ボランティア名簿、緊急連絡先一覧、健康管理票　など

１１　親子説明会の開催

○月○日（　）ＰＭ　　～　２時間程度（場所：△△△△△）

「○○○○地域ホームステイのしおり」をもとに事業説明会を開催します。

その際、参加承諾書・個票、自己紹介カード、参加費を集めさせていただきます。

１２　運営組織

(１)役割分担　役割分担表により責任もって指導・管理すること

（◎印は主担当、○印は副担当とする）

|  |  |
| --- | --- |
| 実行委員長 |  |
| 副委員長 |  |
| コーディネーター |  |
| 庶務・会計担当 | ◎　　　　　　　　　　　　　　○ |
| 記録担当 | ◎　　　　　　　　　　　　　　○ |
| 生活指導担当 | ◎　　　　　　　　　　　　　　○ |
| 物品管理担当 | ◎　　　　　　　　　　　　　　○ |

※役員（実行委員）：○○名　　　　＊ボランティア：○○名（名簿は別記）

(２)各担当の仕事内容（主なもの）

|  |  |
| --- | --- |
| 実行委員長 | 実行委員会・打合せ会の司会進行、運営面全体の推進 |
| 副委員長 | 実行委員長の補佐 |
| コーディネーター | 学校など対外的な交渉、各種届出（※１） |
| 庶務・会計担当 | 日程表、ボランティア当番表の作成、会費の集金、現金の管理、全体事業費の管理、会計簿への記録 |
| 記録担当 | 実行委員会・打合せ会での議事記録、写真撮影、各日の活動記録  参加者への記念写真の配布 |
| 生活指導担当 | 子ども達の生活指導、荷物整理・仮親宅での生活・健康管理 |
| 物品管理担当 | 必要な物品の購入・納品・管理、生活に必要な備品類の確認・手配 |

（※１）･･･学校、教育委員会、警察、病院、消防署など地域の関係機関

＊宿泊生活における留意事項

＜生活全般＞

　朝、登校時、下校時、就寝時などのあいさつを大切にする

　荷物の整理整頓をして仮親宅の部屋をきれいにしておくこと

　一緒になった児童（学年縦割り）で仲良く・協力すること

時間・マナーを守って他の人に迷惑をかけない

＜就寝＞

　寝る前までに次の日の準備をする

　翌日の学校の授業に影響が出ないように早めに就寝する（ＰＭ１０:００頃までに）

◎健康管理に関する留意事項

・体調がすぐれないときは早めに仮親に報告する

（仮親は常に子どもの体調管理に心がけるようにします）

・事前に参加者個人の健康状態及び健康上の注意事項を保護者から聞いておく

**指導者（スタッフ）資料　ＪＣ版**

**取組趣旨の共通理解**

・“地域の子どもは地域で育む”といった考え方のもと実施するものである

・地域の大人達のネットワークを広げる場でもある

子どもへの関わり方

・子どもに役割を与え、やり遂げる機会を与える【達成感】

・子ども達の自発的な行動を必要以上に抑制しない【自主性の尊重】

・子どもからのわがままな要求を容易に受容しない【忍耐力】

・ルールに反する行動や危険な行動をした時にはきちんと叱る【規範意識】

・がんばった子どもに対しては褒める【満足感・充実感】

**安全管理**

・「自己紹介カード」などを活用して参加する子どもについての理解を深めておく

　活動中に気になったことについては、細かなことでもスタッフ間で打合せをして情報を共有するよう努める

・登下校時の交通安全・連れ去り防止

集団登下校・付添い人（複数人）の配置、あいさつ・声掛け運動

・外部からの不審者侵入への対応

不審者情報等の収集、スタッフの判別（名札等）、警察等への事前告知

・就寝時の注意

睡眠時間の確保

・健康管理上の留意事項

参加者の健康状態の事前把握（持病・アレルギー等を含む）、睡眠時間の確保

**～子どもや保護者、地域の方々との信頼関係づくりのために～**

【スタッフ心得】

その一　　子どもにはできるだけ声を掛けよう！笑顔で接しましょう

その二　　保護者や地域の方々にも“あいさつ”・“笑顔”が大切です

その三　　地域ホームステイをきっかけに出会った人との交流を深めましょう

その四　　活動場所での飲酒・喫煙は控えましょう